



**SOMPO**  
ホールディングス

平成28年3月期 第1四半期決算短信  
参 考 資 料

平成27年8月7日

**損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社**

(コード番号 : 8630)

平成28年3月期 第1四半期決算短信 参考資料 目次

主要な連結子会社の業績の概況

<b>損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体</b> .....	<b>2</b>
四半期貸借対照表 .....	2
四半期損益計算書 .....	3
種目別保険料・保険金関係 .....	4
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	5
<b>そんぽ24損害保険(株) 単体</b> .....	<b>6</b>
四半期貸借対照表 .....	6
四半期損益計算書 .....	7
種目別保険料・保険金関係 .....	8
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	9
<b>セゾン自動車火災保険(株) 単体</b> .....	<b>10</b>
四半期貸借対照表 .....	10
四半期損益計算書 .....	11
種目別保険料・保険金関係 .....	12
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	13
<b>損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体</b> .....	<b>14</b>
四半期貸借対照表 .....	14
四半期損益計算書 .....	15
主要業績(保有契約高・新契約高・年換算保険料) .....	16
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	17
<b>補足説明</b> .....	<b>18</b>
諸比率等の計算方法 .....	18
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	18

## 主要な連結子会社の業績の概況

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第1四半期会計期間	比較増減
		(平成27年3月31日)	(平成27年6月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		320,987	334,271	13,284
買現先勘定		71,985	104,976	32,990
買入金銭債権		14,234	13,273	△960
金銭の信託		111,162	112,985	1,823
有価証券		5,340,339	5,394,900	54,561
貸付金		586,639	579,373	△7,266
有形固定資産		310,995	308,112	△2,882
無形固定資産		598	3,013	2,415
その他資産		580,684	569,879	△10,804
前払年金費用		692	741	49
貸倒引当金		△3,713	△3,658	54
投資損失引当金		△8,369	△8,369	—
資産の部合計		7,326,234	7,409,500	83,265
負債の部				
保険契約準備金		4,989,335	5,045,753	56,417
支払備金		928,513	941,911	13,397
責任準備金		4,060,822	4,103,841	43,019
社債		133,560	133,560	—
その他負債		347,743	298,498	△49,245
退職給付引当金		89,223	89,872	649
賞与引当金		19,223	5,167	△14,056
役員賞与引当金		109	—	△109
特別法上の準備金		50,134	52,186	2,052
価格変動準備金		50,134	52,186	2,052
繰延税金負債		104,251	123,463	19,212
負債の部合計		5,733,581	5,748,501	14,920
純資産の部				
株主資本				
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		121,180	121,180	—
利益剰余金		291,394	310,697	19,303
株主資本合計		482,575	501,878	19,303
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		1,101,992	1,151,729	49,736
繰延ヘッジ損益		8,085	7,390	△695
評価・換算差額等合計		1,110,078	1,159,119	49,041
純資産の部合計		1,592,653	1,660,998	68,344
負債及び純資産の部合計		7,326,234	7,409,500	83,265

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成26年4月1日〕 〔至平成26年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自平成27年4月1日〕 〔至平成27年6月30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		674,701	654,856	△19,845	△2.9%
保険引受収益		628,992	608,547	△20,444	△3.3
(うち正味収入保険料)	(	555,459)	562,789)	( 7,330)	( 1.3)
(うち収入積立保険料)	(	31,115)	31,326)	( 210)	( 0.7)
(うち積立保険料等運用益)	(	11,816)	11,162)	( △654)	( △5.5)
(うち支払備金戻入額)	(	30,253)	—)	( △30,253)	( △100.0)
資産運用収益		41,950	44,542	2,591	6.2
(うち利息及び配当金収入)	(	37,240)	34,886)	( △2,354)	( △6.3)
(うち金銭の信託運用益)	(	1,711)	2,835)	( 1,124)	( 65.7)
(うち有価証券売却益)	(	12,521)	11,218)	( △1,303)	( △10.4)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△11,816)	△11,162)	( 654)	( —)
その他経常収益		3,759	1,766	△1,992	△53.0
経常費用		620,725	626,958	6,233	1.0
保険引受費用		537,329	539,158	1,828	0.3
(うち正味支払保険金)	(	339,080)	297,666)	( △41,414)	( △12.2)
(うち損害調査費)	(	32,247)	31,895)	( △352)	( △1.1)
(うち諸手数料及び集金費)	(	100,898)	102,441)	( 1,542)	( 1.5)
(うち満期返戻金)	(	50,401)	49,967)	( △433)	( △0.9)
(うち支払備金繰入額)	(	—)	13,397)	( 13,397)	( —)
(うち責任準備金繰入額)	(	13,799)	43,019)	( 29,219)	( 211.7)
資産運用費用		600	6,372	5,772	961.2
(うち金銭の信託運用損)	(	90)	54)	( △35)	( △39.1)
(うち有価証券売却損)	(	229)	1,447)	( 1,218)	( 531.3)
(うち有価証券評価損)	(	134)	2,648)	( 2,513)	( 1,861.8)
営業費及び一般管理費		80,354	79,337	△1,017	△1.3
その他経常費用		2,440	2,089	△351	△14.4
(うち支払利息)	(	2,248)	1,173)	( △1,074)	( △47.8)
経常利益		53,976	27,898	△26,078	△48.3
特別利益		53	621	568	1,058.6
固定資産処分益		53	621	568	1,058.6
特別損失		59,731	2,149	△57,582	△96.4
固定資産処分損		73	97	23	31.5
特別法上の準備金繰入額		1,998	2,052	53	2.7
価格変動準備金繰入額		1,998	2,052	53	2.7
その他特別損失		57,659	—	△57,659	△100.0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		△5,701	26,370	32,072	—
法人税等		△3,196	7,067	10,263	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)		△2,505	19,303	21,808	—

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	555,459	562,789	7,330	1.3
	正味支払保険金	(-)	339,080	297,666	△41,414	△12.2
	損害調査費	(-)	32,247	31,895	△352	△1.1
	正味事業費	(-)	177,826	177,910	83	0.0
	(諸手数料及び集金費)	(	100,898)	102,441)	( 1,542)	( 1.5)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	76,927)	75,469)	( △1,458)	( △1.9)
	収支残高		6,304	55,317	49,012	777.4
保険引受利益(△は損失)		13,001	△5,814	△18,816	△144.7	
諸 比 率	正味損害率	(%)	66.9	58.6	△8.3	
	正味事業費率	(%)	32.0	31.6	△0.4	
	コンバインド・レシオ	(%)	98.9	90.2	△8.7	

(注) 前第1四半期累計期間の金額には、(株)損害保険ジャパンと日本興亜損害保険(株)の合算値を記載しております。  
なお、以下同様の取扱いをしております。

損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 (2社合算) 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	85,696	14.5	10.8	84,486	14.0	△1.4
海上	13,382	2.3	1.5	13,760	2.3	2.8
傷害	53,143	9.0	2.0	55,226	9.2	3.9
自動車	261,783	44.2	2.3	271,625	45.0	3.8
自動車損害賠償責任	81,182	13.7	1.8	82,718	13.7	1.9
その他	97,196	16.4	8.7	95,128	15.8	△2.1
合計	592,384	100.0	4.4	602,946	100.0	1.8
(収入積立保険料)	( 31,115 )	—	( △6.1 )	( 31,326 )	—	( 0.7 )

正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 (2社合算) 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	73,756	13.3	34.1	69,735	12.4	△5.5
海上	12,573	2.3	13.9	12,779	2.3	1.6
傷害	53,058	9.6	0.7	54,645	9.7	3.0
自動車	262,829	47.3	2.7	271,458	48.2	3.3
自動車損害賠償責任	70,604	12.7	14.8	72,603	12.9	2.8
その他	82,635	14.9	8.7	81,567	14.5	△1.3
合計	555,459	100.0	8.4	562,789	100.0	1.3

正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 (2社合算) 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	75,128	106.4	103.7	44,274	△41.1	65.1
海上	5,075	△3.5	42.7	5,852	15.3	49.5
傷害	24,710	△1.8	51.2	24,644	△0.3	48.8
自動車	143,916	1.0	62.5	136,956	△4.8	58.0
自動車損害賠償責任	55,654	2.6	86.4	54,877	△1.4	82.7
その他	34,594	17.6	44.9	31,061	△10.2	41.2
合計	339,080	15.8	66.9	297,666	△12.2	58.6

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	2,683,345	2,785,398
資本金又は基金等	482,575	501,878
価格変動準備金	50,134	52,186
危険準備金	611	611
異常危険準備金	565,587	591,077
一般貸引当金	203	196
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	1,367,903	1,415,339
土地の含み損益	35,852	35,884
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	133,560	133,560
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	81,916	81,916
その他	128,834	136,580
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$	749,202	738,466
一般保険リスク( $R_1$ )	176,741	177,693
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク( $R_3$ )	23,256	22,882
資産運用リスク( $R_4$ )	512,131	524,295
経営管理リスク( $R_5$ )	17,598	17,412
巨大災害リスク( $R_6$ )	167,796	145,746
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	716.3%	754.3%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第1四半期会計期間	比較増減
		(平成27年3月31日)	(平成27年6月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		4,950	7,062	2,112
有価証券		15,727	13,704	△2,023
有形固定資産		318	290	△28
その他資産		1,126	881	△245
資産の部合計		22,123	21,938	△184
負債の部				
保険契約準備金		14,494	15,153	658
支払備金		5,993	6,523	530
責任準備金		8,501	8,629	127
その他負債		2,257	1,761	△495
退職給付引当金		217	226	9
賞与引当金		96	24	△72
特別法上の準備金		36	37	0
価格変動準備金		36	37	0
繰延税金負債		5	5	0
負債の部合計		17,108	17,208	100
純資産の部				
株主資本				
資本金		19,000	19,000	—
資本剰余金		19,000	19,000	—
利益剰余金		△32,998	△33,284	△286
株主資本合計		5,001	4,715	△286
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		13	14	0
評価・換算差額等合計		13	14	0
純資産の部合計		5,015	4,730	△285
負債及び純資産の部合計		22,123	21,938	△184

そんぽ24損害保険(株) 単体

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		3,567	3,562	△5	△0.1%
保険引受収益		3,562	3,559	△2	△0.1
(うち正味収入保険料)	(	3,559)	( 3,556)	( △2)	( △0.1)
(うち積立保険料等運用益)	(	2)	( 2)	( 0)	( 15.2)
資産運用収益		5	2	△2	△45.7
(うち利息及び配当金収入)	(	7)	( 5)	( △2)	( △26.4)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△2)	( △2)	( △0)	( -)
その他経常収益		0	0	△0	△19.4
経常費用		3,814	3,846	32	0.9
保険引受費用		2,946	2,942	△4	△0.2
(うち正味支払保険金)	(	1,902)	( 1,781)	( △121)	( △6.4)
(うち損害調査費)	(	254)	( 272)	( 17)	( 7.1)
(うち諸手数料及び集金費)	(	242)	( 229)	( △12)	( △5.3)
(うち支払備金繰入額)	(	414)	( 530)	( 115)	( 28.0)
(うち責任準備金繰入額)	(	131)	( 127)	( △4)	( △3.0)
営業費及び一般管理費		867	904	37	4.3
その他経常費用		0	0	0	762.3
経常損失(△)		△246	△284	△37	-
特別損失		5	0	△4	△87.6
固定資産処分損		4	-	△4	△100.0
特別法上の準備金繰入額		0	0	△0	△20.8
価格変動準備金繰入額		0	0	△0	△20.8
税引前四半期純損失(△)		△252	△285	△33	-
法人税等		0	0	-	-
四半期純損失(△)		△252	△286	△33	-

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	3,559	3,556	△2	△0.1
	正味支払保険金	(-)	1,902	1,781	△121	△6.4
	損害調査費	(-)	254	272	17	7.1
	正味事業費	(-)	1,109	1,133	24	2.2
	(諸手数料及び集金費)	(	242)	( 229)	( △12)	( △5.3)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	866)	( 903)	( 37)	( 4.3)
	収支残高		292	369	76	26.0
	保険引受利益(△は損失)		△251	△286	△35	-
諸 比 率	正味損害率	(%)	60.6	57.7	△2.9	
	正味事業費率	(%)	31.2	31.9	0.7	
	コンバインド・レシオ	(%)	91.8	89.6	△2.1	



## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
自動車	3,560	100.0	4.0	3,552	100.0	△0.2
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合計	3,560	100.0	4.0	3,552	100.0	△0.2
(収入積立保険料)	( — )	—	( — )	( — )	—	( — )

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
自動車	3,502	98.4	4.1	3,498	98.4	△0.1
自動車損害賠償責任	57	1.6	14.6	58	1.6	1.8
その他	—	—	—	—	—	—
合計	3,559	100.0	4.3	3,556	100.0	△0.1

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
自動車	1,840	△1.0	59.8	1,718	△6.6	56.9
自動車損害賠償責任	62	8.5	108.7	62	△0.1	106.7
その他	—	—	—	—	—	—
合計	1,902	△0.7	60.6	1,781	△6.4	57.7

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	5,502	5,330
資本金又は基金等	5,001	4,715
価格変動準備金	36	37
危険準備金	—	—
異常危険準備金	446	558
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	17	17
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$	2,100	2,096
一般保険リスク( $R_1$ )	1,857	1,857
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク( $R_3$ )	—	—
資産運用リスク( $R_4$ )	365	345
経営管理リスク( $R_5$ )	70	70
巨大災害リスク( $R_6$ )	136	136
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	523.9%	508.5%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、資産運用リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

セゾン自動車火災保険(株) 単体

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		2,380	2,713	332
有価証券		35,725	35,349	△376
貸付金		2	2	0
有形固定資産		193	190	△2
無形固定資産		3,199	3,099	△99
その他資産		3,207	4,385	1,177
貸倒引当金		△2	△0	1
資産の部合計		44,706	45,740	1,033
負債の部				
保険契約準備金		30,610	33,480	2,869
支払備金		7,630	7,979	348
責任準備金		22,980	25,501	2,521
その他負債		2,116	1,590	△525
役員退職慰労引当金		44	45	1
賞与引当金		228	125	△102
特別法上の準備金		28	29	1
価格変動準備金		28	29	1
繰延税金負債		160	158	△1
負債の部合計		33,187	35,430	2,243
純資産の部				
株主資本				
資本金		23,610	23,610	—
資本剰余金		21,847	21,847	—
利益剰余金		△34,424	△35,630	△1,205
株主資本合計		11,033	9,827	△1,205
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		485	481	△4
評価・換算差額等合計		485	481	△4
純資産の部合計		11,519	10,309	△1,209
負債及び純資産の部合計		44,706	45,740	1,033

セゾン自動車火災保険(株) 単体

四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		7,045	8,350	1,304	18.5%
保険引受収益		7,001	8,233	1,231	17.6
(うち正味収入保険料)	(	6,460)	8,192)	(1,731)	(26.8)
(うち収入積立保険料)	(	58)	31)	(△27)	(△46.4)
(うち積立保険料等運用益)	(	10)	10)	(△0)	(△1.4)
(うち支払備金戻入額)	(	472)	—)	(△472)	(△100.0)
資産運用収益		44	23	△20	△47.0
(うち利息及び配当金収入)	(	33)	28)	(△5)	(△15.1)
(うち有価証券売却益)	(	6)	4)	(△2)	(△32.9)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△10)	△10)	(0)	(—)
その他経常収益		0	93	93	1,329,042.5
経常費用		8,972	9,551	579	6.5
保険引受費用		6,324	7,156	831	13.1
(うち正味支払保険金)	(	3,320)	3,355)	(34)	(1.0)
(うち損害調査費)	(	490)	583)	(93)	(19.0)
(うち諸手数料及び集金費)	(	231)	228)	(△2)	(△1.1)
(うち満期返戻金)	(	202)	116)	(△85)	(△42.2)
(うち支払備金繰入額)	(	—)	348)	(348)	(—)
(うち責任準備金繰入額)	(	2,077)	2,521)	(443)	(21.3)
資産運用費用		1	0	△0	△38.4
営業費及び一般管理費		2,641	2,392	△249	△9.4
その他経常費用		4	2	△1	△42.4
(うち支払利息)	(	1)	1)	(△0)	(△38.5)
経常損失(△)		△1,926	△1,201	725	—
特別損失		2	1	△0	△25.0
固定資産処分損		0	—	△0	△100.0
減損損失		0	—	△0	△100.0
特別法上の準備金繰入額		1	1	0	10.0
価格変動準備金繰入額		1	1	0	10.0
税引前四半期純損失(△)		△1,928	△1,203	725	—
法人税等		2	2	0	10.5
四半期純損失(△)		△1,931	△1,205	725	—

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	6,460	8,192	1,731	26.8
	正味支払保険金	(-)	3,320	3,355	34	1.0
	損害調査費	(-)	490	583	93	19.0
	正味事業費	(-)	2,866	2,614	△251	△8.8
	(諸手数料及び集金費)	(	231)	228)	(△2)	(△1.1)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	2,634)	2,385)	(△248)	(△9.4)
収支残高		△216	1,638	1,855	—	
保険引受利益(△は損失)		△1,925	△1,286	639	—	
諸 比 率	正味損害率	(%)	59.0	48.1	△10.9	
	正味事業費率	(%)	44.4	31.9	△12.5	
	コンバインド・レシオ	(%)	103.4	80.0	△23.4	

セゾン自動車火災保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	609	8.6	△16.3	451	5.1	△26.0
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	1,049	14.8	△1.1	1,006	11.4	△4.1
自動車	5,136	72.7	30.6	7,054	80.1	37.4
自動車損害賠償責任	△0	△0.0	—	△0	△0.0	—
その他	274	3.9	12.0	298	3.4	9.0
合計	7,069	100.0	18.5	8,811	100.0	24.6
(収入積立保険料)	( 58 )	—	( △36.3 )	( 31 )	—	( △46.4 )

正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	393	6.1	△21.8	187	2.3	△52.4
海上	5	0.1	△22.7	△0	△0.0	△100.8
傷害	660	10.2	△4.0	675	8.2	2.2
自動車	5,030	77.9	29.7	6,938	84.7	37.9
自動車損害賠償責任	94	1.5	41.6	93	1.1	△0.9
その他	275	4.3	12.3	297	3.6	8.2
合計	6,460	100.0	19.9	8,192	100.0	26.8

正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 平成26年4月1日〕 〔至 平成26年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 平成27年4月1日〕 〔至 平成27年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	306	168.2	81.3	72	△76.3	46.1
海上	5	△54.9	104.0	2	△61.4	—
傷害	446	△12.0	80.2	353	△20.9	63.9
自動車	2,423	39.1	55.5	2,791	15.2	46.9
自動車損害賠償責任	109	△7.5	117.6	101	△7.0	109.7
その他	28	12.6	19.4	34	19.2	21.3
合計	3,320	31.7	59.0	3,355	1.0	48.1

## セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	14,872	14,133
資本金又は基金等	11,033	9,827
価格変動準備金	28	29
危険準備金	11	11
異常危険準備金	3,213	3,683
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	581	575
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	4	4
(B) 単体リスクの合計額	3,328	3,484
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク ( $R_1$ )	2,123	2,286
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	27	26
資産運用リスク ( $R_4$ )	935	928
経営管理リスク ( $R_5$ )	118	123
巨大災害リスク ( $R_6$ )	878	882
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	893.6 %	811.3 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		34,021	31,461	△2,559
有価証券		2,157,819	2,180,925	23,105
（うち国債）	（	1,593,387）	1,604,729）	（ 11,342）
（うち地方債）	（	59,762）	56,980）	（ △2,782）
（うち社債）	（	317,734）	314,572）	（ △3,161）
（うち株式）	（	7,886）	8,205）	（ 318）
（うち外国証券）	（	179,048）	196,437）	（ 17,388）
貸付金		36,414	36,292	△121
保険約款貸付		36,414	36,292	△121
有形固定資産		1,065	1,129	64
無形固定資産		95	11	△84
代理店貸		115	89	△26
再保険貸		1,423	920	△503
その他資産		42,201	41,008	△1,192
繰延税金資産		5,032	6,572	1,540
貸倒引当金		△41	△42	△0
資産の部合計		2,278,147	2,298,370	20,222
負債の部				
保険契約準備金		2,119,354	2,149,700	30,345
支払備金		34,091	35,954	1,862
責任準備金		2,080,338	2,108,777	28,438
契約者配当準備金		4,923	4,968	44
代理店借		4,340	3,396	△943
再保険借		1,047	972	△74
その他負債		18,957	10,690	△8,267
役員賞与引当金		49	—	△49
退職給付引当金		2,417	2,526	108
特別法上の準備金		3,353	3,539	185
価格変動準備金		3,353	3,539	185
負債の部合計		2,149,521	2,170,826	21,304
純資産の部				
株主資本				
資本金		17,250	17,250	—
資本剰余金		24,500	24,500	—
利益剰余金		38,571	42,164	3,592
株主資本合計		80,321	83,914	3,592
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		48,304	43,629	△4,674
評価・換算差額等合計		48,304	43,629	△4,674
純資産の部合計		128,626	127,543	△1,082
負債及び純資産の部合計		2,278,147	2,298,370	20,222

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成26年4月1日〕 〔至平成26年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自平成27年4月1日〕 〔至平成27年6月30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		100,990	104,018	3,028	3.0%
保険料等収入		89,442	92,778	3,335	3.7
(うち保険料)	(	88,124)	91,837)	(3,712)	(4.2)
資産運用収益		11,287	10,993	△294	△2.6
(うち利息及び配当金等収入)	(	9,239)	9,860)	(620)	(6.7)
(うち有価証券売却益)	(	1,432)	439)	(△992)	(△69.3)
(うち特別勘定資産運用益)	(	615)	693)	(78)	(12.8)
その他経常収益		259	246	△13	△5.0
経常費用		92,984	97,510	4,526	4.9
保険金等支払金		44,637	44,129	△508	△1.1
(うち保険金)	(	8,032)	7,182)	(△849)	(△10.6)
(うち年金)	(	2,318)	2,844)	(525)	(22.7)
(うち給付金)	(	8,149)	8,802)	(653)	(8.0)
(うち解約返戻金)	(	24,342)	23,623)	(△719)	(△3.0)
(うちその他返戻金)	(	583)	540)	(△42)	(△7.4)
責任準備金等繰入額		27,290	30,301	3,010	11.0
支払備金繰入額		2,287	1,862	△425	△18.6
責任準備金繰入額		25,002	28,438	3,436	13.7
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	28.2
資産運用費用		51	397	345	668.1
(うち支払利息)	(	15)	16)	(1)	(7.2)
(うち有価証券売却損)	(	—)	270)	(270)	(—)
(うち金融派生商品費用)	(	24)	96)	(71)	(288.5)
事業費		20,018	21,730	1,711	8.6
その他経常費用		984	950	△33	△3.4
経常利益		8,006	6,508	△1,497	△18.7
特別損失		169	189	19	11.7
固定資産等処分損		—	3	3	—
特別法上の準備金繰入額		131	185	54	41.2
価格変動準備金繰入額		131	185	54	41.2
その他特別損失		38	—	△38	△100.0
契約者配当準備金繰入額		1,526	1,276	△249	△16.4
税引前四半期純利益		6,310	5,042	△1,267	△20.1
法人税等		1,820	1,450	△370	△20.3
四半期純利益		4,489	3,592	△897	△20.0



## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 主要業績

## 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度 (平成27年 3月31日)				当第1四半期会計期間 (平成27年 6月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	3,414	106.3	207,685	104.0	3,479	101.9	208,928	100.6
個人年金保険	69	98.7	2,745	97.6	68	99.7	2,724	99.2
団体保険	—	—	31,143	99.1	—	—	31,166	100.1
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

## 新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)				当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	98	119.8	5,892	95.6	120	121.9	5,422	92.0
個人年金保険	0	78.2	11	89.1	0	91.6	11	102.8
団体保険	—	—	11	4.4	—	—	155	1,330.6
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

## 年換算保険料

## 保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度 (平成27年 3月31日)		当第1四半期会計期間 (平成27年 6月30日)	
		前年度末比		前年度末比
個人保険	298,890	102.8	302,321	101.1
個人年金保険	18,574	105.4	18,691	100.6
合 計	317,465	102.9	321,012	101.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	119,057	104.9	122,005	102.5

## 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	
		前年同期比		前年同期比
個人保険	7,877	109.2	9,965	126.5
個人年金保険	39	77.5	41	104.3
合 計	7,917	109.0	10,006	126.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,578	121.5	5,481	153.2

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年 3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年 6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	298,297	302,621
資本金等	80,321	84,121
価格変動準備金	3,353	3,539
危険準備金	26,715	27,119
一般貸倒引当金	7	7
その他の有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	61,059	55,149
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	132,485	133,562
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△21,670	△18,357
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	16,025	17,478
(B) 単体リスクの合計額	35,589	36,176
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 ( $R_1$ )	13,178	13,237
第三分野保険の保険リスク相当額 ( $R_8$ )	6,978	7,175
予定利率リスク相当額 ( $R_2$ )	8,259	8,284
最低保証リスク相当額 ( $R_7$ )	358	359
資産運用リスク相当額 ( $R_3$ )	19,533	20,026
経営管理リスク相当額 ( $R_4$ )	966	981
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率	1,676.3 %	1,673.0 %
$[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$		

- (注) 1. 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

## 補足説明

## ＜諸比率等の計算方法＞

- ・ 保険引受利益＝保険引受収益－保険引受費用－保険引受に係る営業費及び一般管理費＋その他収支<sup>※</sup>  
   ※その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。
- ・ 正味損害率 ＝ (正味支払保険金＋損害調査費) ÷ 正味収入保険料×100
- ・ 正味事業費率＝ (諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料×100
- ・ コンバインド・レシオ ＝ 正味損害率＋正味事業費率

## ＜単体ソルベンシー・マージン比率＞

- ・ 保険会社は、保険事故発生や契約満期などの際における保険金・給付金や満期返戻金などの支払に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生、大幅な環境変化による死亡率の変動または保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・ こうした「通常の予測を超える危険」（表の「(B) 単体リスクの合計額」）に対して、「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（表の「(A) 単体ソルベンシー・マージン総額」）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（表の(C)）であります。
- ・ 「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 

①保険引受上の危険 (一般保険リスク) (第三分野保険の保険リスク)	:	保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く。）
②予定利率上の危険 (予定利率リスク)	:	実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
③資産運用上の危険 (資産運用リスク)	:	保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
④経営管理上の危険 (経営管理リスク)	:	業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で①～③、⑤および⑥以外のもの
⑤巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク)	:	通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
⑥最低保証に係る危険 (最低保証リスク)	:	特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険
- ・ 「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・危険準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、保険会社の経営の健全性を判断するための指標のひとつであります。その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。